

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	那覇市宅地耐震化推進事業（防災・安全）（その2）												
計画の期間	令和03年度～令和04年度（2年間）												
交付対象	那覇市												
計画の目標	大規模な災害につながるおそれのある盛土造成地の調査を行い、安全安心のまちづくりを推進するための基礎データを作成する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	18	A	18	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 （R3当初）	中間目標値	最終目標値 （R4末）
1	第二次スクリーニング計画を作成する。 市内の大規模盛土造成地における第二次スクリーニング計画作成率（%） 第二次スクリーニング計画作成箇所数/大規模盛土造成地箇所数	0%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	-	避難行動要支援者名簿の提供	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---	---------------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R03	R04	R05	R06	R07				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
市街地整備事業	A13-001	宅地耐震	沖縄	那覇市	直接	那覇市	-	-	大規模盛土造成地の変動 予測調査(那覇市)	大規模盛土造成地の変動予測 調査(現地踏査・優先度評価)	那覇市						18		未策定	
												小計						18		
											合計						18			

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

社会資本総合整備計画の事後評価として那覇市で実施。

事後評価の実施時期

令和6年3月（整備計画の変更を行った為）

公表の方法

那覇市ホームページにて公表

事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

第二次スクリーニング計画の優先度評価を策定した。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

特記事項（今後の方針等）

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	第二次スクリーニング計画を作成する。	
	最終 目標値	100%
	最終 実績値	100%